

タウンミーティング記録 未来へつなごうふじみ野市

日 時 平成 31 年 2 月 5 日 (火) 午後 7 時～8 時 30 分
場 所 コスモスホール (上福岡一丁目町内会)
参加者数 49 人



主な意見等

参加者 上福岡駅東口の整備について、歩道橋の設置は暫定的な措置と
のことでしたが、まだ残っている店舗については代替地を見つけるの
に苦労していることと思います。営業権を買い取る形ではうまくい
かないのでしょうか。

市 長 土地の所有によるメリットが大きいため、その権利を維持したう
えでの移転が前提となります。

駅前が密集しているため同等の大きさを確保するのは難しいで
すが、かといって他の土地の開発を一から始めるのは数十年かかっ
てしまいます。建て替えや改修のタイミングで協力できないか打診
していこうと考えております。歩道橋の設置はあくまで暫定的な措
置ですので今後も粘り強く進めていきます。

参加者 上福岡一丁目地域における道路整備の予定はあるのでしょうか。

市 長 市内各所で修繕が必要な場所がありますが、危険度の高いものに

については優先的にやっていく方針です。危ない場所については市役所職員も見回っていますが、お気づきの点があれば市役所にご一報いただきたいと思います。

参加者 2020年のオリンピックに向けて外国人対応の重要性は高まってくると思います。交通標識や施設表示など多言語対応にも力を入れてほしいと思います。こうした対応によって子どもたちも多言語に触れることができているのではないかと思います。

市長 前向きなご意見ありがとうございます。公共施設の表示についても多言語化の重要性を感じています。ご意見にあったとおり、子どもたちにとっても良い刺激になると思いますので、案内標示などについても引き続き多言語対応を検討していきたいと思います。

参加者 深夜営業による騒音について防止するような条例を作ることはできないのでしょうか。

市長 県の条例では騒音を規制する条例があります。市でも調査をしながら常識を外れるレベルのものは指導していきたいと思います。

参加者 桜通り線は飲食店が多い反面、近くにトイレがないので新たに設置できないのでしょうか。

市長 かつては繁華街から近く良い場所にトイレがありました。新たに設置するのは簡単ではないのですが、今後の検討課題にさせていただきたいと思います。

参加者 ふじみ野市は以前、すみよさランキングで県内上位だったとのことでしたが、どういった項目が評価されたのでしょうか。

市長 すみよさランキングについては2016年に県内1位の評価をいただきました。このランキングは東洋経済新報社が独自に作成するさまざまな基準によるものであります。そのため、具体的にどの部分が評価されたかは分かりかねるのですが、ふじみ野市は将来負担比率が非常に低い水準にあり、その部分は他市にも誇れる部分だと考えています。

参加者 前半部分では、若年人口が増加して人口構成が変わってきているとのご説明もありましたが、10年後や20年後の展望についてはいかがでしょうか。

市長 若年人口の増加率についても県内で上位に位置しています。子育て環境の充実が功を奏したのではないかと考えています。

ただ、人口が12万人に届く前に減少傾向に転じるのではと推計が出ています。

全国的にも高齢化が進んでいく中で、それに耐えうる足腰の強い自治体を作っていきたいと考えています。

参加者 駅前の歩道橋設置に関して市民にはどうやって周知をされますか。

市長 すでに説明会を何度か行っているのと、工事前後には改めて周知をしようと考えています。加えて広報紙等で多くの方にお伝えをしていきたいと考えています。

参加者 歩道橋設置に関する資料はウェブ等で掲載する予定はあるのでしょうか。

市長 現状予定はしていませんが、利便性の観点からも検討していこうと思います。

参加者 歩道橋の排水や物の落下等に対する配慮はされているのでしょうか。

市長 排水は完備する予定です。物の落下については足元に若干の隙間ができていますので、安全面をより充実させられるよう検討していきます。

参加者 歩道橋の入り口に庇はあるのでしょうか。

市長 雨天時や積雪時など悪天候時に備えて屋根が若干張り出すような設計をしています。

参加者 駅前開発について、店舗を動かさずに整備することは考えられないのでしょうか。昔決まった都市計画と現状があまりマッチしていないのではないのでしょうか。

市長 都市計画の線は全国的にもさまざまな制約がかかっており、一度線引きをすると見直しには課題が非常に多く、法律上難しいのが現状です。法律や制度が現状に合わないと感じることは都市計画のみならずさまざまありますが、それでもその制度の内側でできる限りの工夫をしていくのが重要であると常々考えています。

参加者 小学校のグラウンドを利用して活動していますが、鶴ヶ丘小はグラウンドにあるトイレの整備が行き届いていないように感じます。

市長 学校開放用のトイレは子どもたち向けのものではなく、まずは子どもたちが使う校内のトイレを優先して整備してきています。お話のあった鶴ヶ丘小のトイレについても課題としてはあがってきていますので、順次対応していきます。

参加者 広報紙はフルカラーで費用も掛かっているのではないのでしょうか。財政状況が良いとされている東京都内でさえページ数などかなり節減している様子です。

市長 私もそうした節減の姿勢は至る所で持っていきたいと思っています。ただ、印刷経費は白黒とカラーでほぼ変わりありません。枚数については少ないページで情報提供をしきるのは難しく、ネットだけの周知ではフォローしきれない部分もあります。今後も精査をしながら少しでも無駄のない範囲でやっていきたいと思っています。